

新型コロナウイルス感染症のパンデミック（世界的流行）に対する戦略

2020年4月6日発表

新型コロナウイルス感染症の世界的流行は私たちの社会にとっての試練です。スウェーデン政府は国民の命、健康、雇用を守るため様々な施策を打ち出しています。

ステファン・ロベーン首相は「この危機は長く続くでしょう。きびしい戦いになりますが、私たちの社会は堅固です。誰もが責任をもって行動すれば、一丸となってこの危機を克服できます」と述べています。

政府は2月1日新型コロナウイルス感染症を社会に対する脅威となる疫病と定め、特別感染症対策措置をとる可能性に道を開きました。

政府の取り組みの全般的な目標は、新型コロナウイルスの感染拡大の速度を抑えることで感染拡大カーブを平坦化させ、同時に大勢の人が発病することを防ぐことです。

最大限の効果を得るには正しい対策を適時行うことが重要です。政府は国民の命、健康、雇用を守るため必要なあらゆる決定を下します。

ウイルス感染の拡大を減速させるため政府や政府機関が行う対策に関しては、その対策が一般的に社会と公衆衛生に与える影響を踏まえ検討する必要があります。したがって実施する対策は状況に応じて随時見直しをします。

重要な第一歩は政府機関から提供される専門知識を入念に考慮することです。専門機関はとるべき対策を政府に勧告することができますが、独自の決定を行うこともできます。

ロベーン首相は「スウェーデンの政府機関と医療機関は全力を尽くしています。しかしスウェーデン国民の一人ひとりが個人の責任をもって対処しなければなりません。誰もが責任ある行動をすれば、ウイルスの感染拡大は抑制できます。『少しでも症状があれば、職場に行かず他の人との接触を避ける』という当局のアドバイスに従ってください」と呼び掛けています。

政府機関に対するスウェーデン国民の信頼度は高いため、国民の大半は政府機関のアドバイスに従います。現況ではスウェーデン国民は全体として感染症の拡大を減らすべく責任ある行動をしています。

この危機は長期間続く可能性があり、この対策が徐々に効果を発揮するためには、国民が理解し受け入れることが必要です。

政府が決定した対策の目的は以下の通りです。

1. 国内での感染症の拡大を抑制すること

政府はウイルス感染の拡大を抑制することで、医療機関にかかる負担を軽減し、ひいては国民の命、健康、雇用を守ることを目指します。

2. 保健および医療サービスに必要な資源を確保すること

政府は保健・医療サービス提供の主体である各自治体が必要とする資源を確保できるよう努めます。このため中央政府は臨時の人員や防護装備などにかかるパンデミック関連の特別経費をすべて負担します。

3. 社会基盤サービスへの影響を制限すること

政府は社会機能を維持するため、医療、警察、エネルギー供給、通信、運輸、食料供給体制などに関わる活動が確実に維持できるよう、ニーズを見極めた上で必要な決定をします。

4. 国民と経済への影響を軽減すること

スウェーデンの企業、団体、機関に対するパンデミックの経済的影響を和らげ、国民の雇用と生活を守るため、政府は緊急経済対策を打ち出しました。

5. 不安を払拭する

継続的に情報を提供することで、政府は実施している対策とその根拠を明確に示そうとしています。政府のウェブサイト [regeringen.se](https://www.regeringen.se) で重要な情報をライブ発信しています。政府の取り組みや対策、決定についての文字情報も当ウェブサイトでご覧可能です。

6. 正しい対策を適時行う

政府は新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注意深く観察しています。ウイルス感染の拡大を抑制し社会への影響を和らげるため、必要な決定が必要な時に行っています。